**人生において最も大切にしていることを教えてください**

出会った人との繋がりを最も大切にしている。留学経験の中で様々なバックグランドや文化を持った人々と関り、感受性や思考が大きく変わり成長した経験から、人から学ぶことが返って自分のエネルギーになると実感し、常に人から学ぶことを心がけてきた。例えば、大学院の起業プログラムに参加した際に、チーム内の国籍・専門が異なるメンバーが各自の経験や考え方を持ち寄って議論する場合、多様な視点を取り入れることを意識し、最善な提案を作り上げた経験がある。上記のチームワークを通して、チームとして成果を出す喜びを身をもって体験し、メンバーから学び、知恵を吸収することの大切さを学んだ。このように、私は出会った人の繋がりを大切にしており、これからのキャリアにおいてもクライアントや同僚との関係を大事にしていきたい。

**学生時代、学業以外に力を入れたことを教えてください**

起業プログラムに参加し、シェアキッチンに関する事業を提案し、全6チームの中の2位を獲得したことだ。コロナで食生活が偏りがちな学生に対し何かサービスを提供できないかと考え、シェアキッチン事業を考案した。その際に、ニーズを明確にし、それに合わせたサービスを考えることが難点だった。以上の課題に対し、学生にアンケートを取ることを提案し、「自炊したいが料理ができない」、「皆で食事をする機会が減って寂しい」などの声を取り入れ、2つの案を出した。まず、シェアキッチンで料理ができない学生に料理講座を開催すること、そして、コロナで希薄化した学生同士の繋がりを取り戻すために皆で料理を作れる場所や道具を提供することだった。提案した結果、価値のあるサービスを提供できる事業案だと高評価され、2位を獲得できた。

**これまでの人生の中で、最大のチャレンジについて教えてください。またそこから何を学びましたか。**

水泳教室でレスキュー員のアルバイトに従事した際に、目の前で倒れて意識不明になった人に対して応急手当を行い、柔軟に対応できた経験だ。訓練を受けた際に、マニュアル以外に、その時の傷病者の様子を見分け、その一人ひとりの状況・年齢や現れた症状に応じて対応ができるように準備しておくことを心がけた。例えば、熱中症だと判断した場合、水分補給と涼しい場所へ搬送するが、低体温症だと判断した場合、すぐブランケットで包んで温かい場所に移動させ、甘い物を補給する。普段上記のことに気を付けているため、実際に応急手当を行う際に求められた処置を取ることができただけでなく、傷病者の方から感謝の言葉を掛けられた。この経験から、困難な状況に陥っても、客観的な視点で状況を捉え、柔軟に対応することの大切さを学んだ。